



11月のほけんだより



2024.11.1発行
田園調布学園大学
みらいこども園
(看護師 板橋 裕希子)

11月になり、木々の葉が赤や黄色へと色付き始めました。今年は手足口病の流行が続いています。原因ウイルスが複数あるため2回罹患したお子さんもいます。寒暖差が激しいこの時期はかぜをひきやすくなり、冬になるとまた違った風邪が流行ります。昨年ほどではありませんが川崎市でも9月、10月にインフルエンザで学級閉鎖となった小学校もあります。これからやってくる本格的な冬に向けて、元気に遊ぶ。よく寝る。おいしく食べる。かぜに負けない丈夫な身体作りを心がけましょう。

インフルエンザワクチン

子どもの場合1シーズン2回接種が標準です。1回目と2回目は2~4週間の間隔が必要です。接種してから2週間以上経たないと効果が現れないので流行する前に済ませることをお勧めしています。今年は1シーズン1回接種の鼻にスプレーするタイプのワクチンも接種できるようになりました。毒性の弱いウイルスを使った生ワクチンです。推奨されないケースもありますので小児科で確認して下さい。

接種は強制ではありません。アレルギー等で受けられないお子さんもいます。接種が不安な方は主治医に相談しましょう。

お子さんが予防接種を受けられましたら健康連絡カードに記載し担任まで提出お願いいたします。

11月8日は「いい歯の日」

11月22日(金)に武蔵新城歯科から歯科衛生士さんが来園され5歳児対象に染め出しと歯磨き指導を予定しています。歯垢染め出し液を使用しますのでアレルギーなど心配なお子さんは主治医に確認しておきましょう。

自分で歯みがきをする子も増えてきたと思います。自分でみがける子でも、最後はきちんと仕上げみがきをしてあげましょう。歯ブラシをくわえたまま転び喉を突いてしまう事故もあります。大人が見守ってあげてください。箸やフォーク等日常品も口に入れたまま歩かせないようにしましょう。



健診のお知らせ

11月14日(木) 13:00 4歳児

※都合により日程が変更になることがあります。その都度事前にご連絡いたします。

11月22日(金) 9:30 5歳児

染め出しと歯磨き指導

持ち物 歯ブラシ

口の中が見えるような小さめの鏡

